

チャートリーディング **FX Weekly Technical Report**

USD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

[高値・安値]

	始値	高値	安値	終値
18/07/20(金)	112.42	112.62	111.38	111.45
18/07/23(月)	111.40	111.54	110.75	111.36
18/07/24(火)	111.32	111.51	110.96	111.20
18/07/25(水)	111.17	111.38	110.65	110.95
18/07/26(木)	111.01	111.25	110.59	111.23
18/07/27(金)	111.22	111.25	110.80	111.01
前週末比	-1.20	-1.38	-0.58	-0.44

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	111.54	113.16	113.16
安値	110.59	110.28	106.88

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/07/20(金)	112.37	111.25	109.81
18/07/27(金)	111.15	111.47	110.08
前週末比	-1.23	0.22	0.27

■テクニカル指標

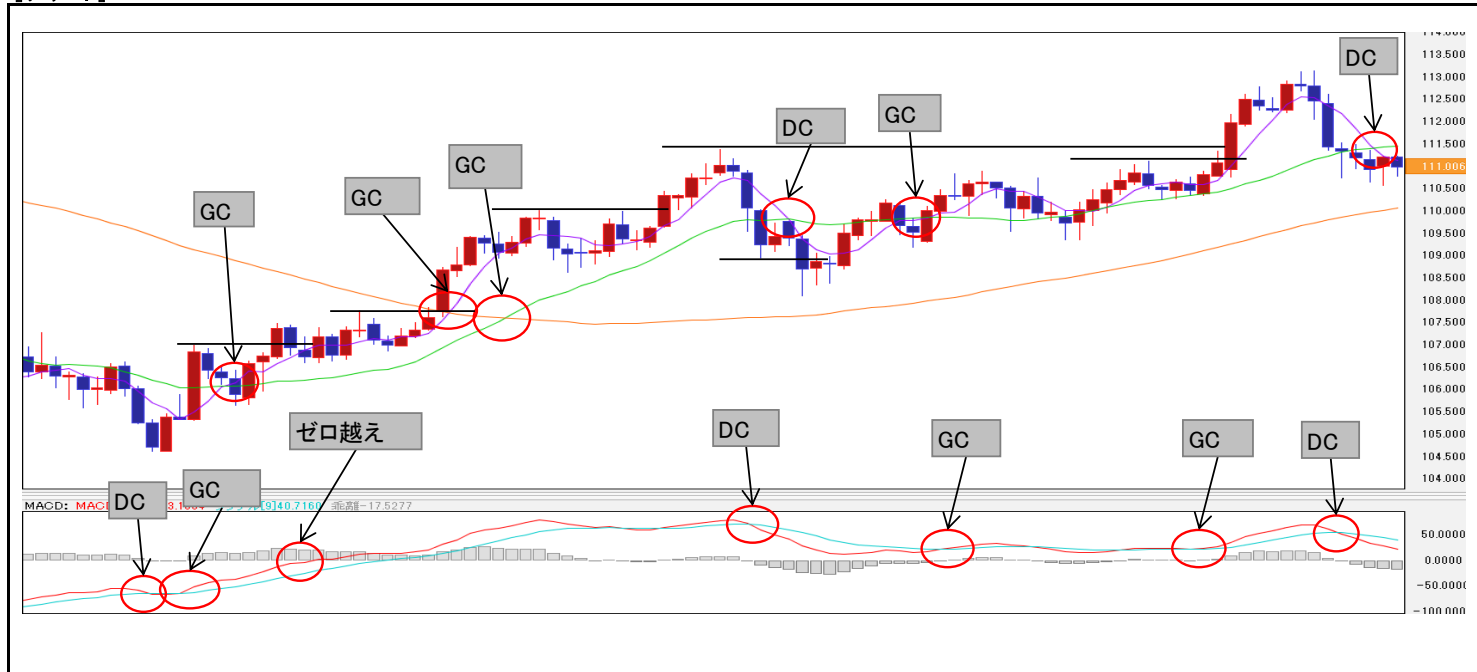
[MACD]

[ストキャスティクス]

[ボリンジャーバンド]

	MACD	Signal	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/07/20(金)	0.61	0.54	28	75	85	113.19	109.30	3.89
18/07/27(金)	0.23	0.50	16	19	38	113.06	109.89	3.17
前週末比	-0.38	-0.04	-12	-56	-47	-0.13	0.59	-0.72

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に高値を付け、木曜日に安値を付ける展開でした。先々週の流れを受け継ぎ、やや下押ししたものの、何とか踏み留まったという感じでしょうか。細かな下ヒゲを複数引いていますので、下は固そうに見えますが、まだ油断は禁物です。先々週の金曜日の陰線の形状を見るにつけ、やや買い方に与えるショックは大きく、立ち直りには時間がかかると考えられるからです。嵐は去ったと平気で買うのではなく、買うにしてももう少し時間が経ってから、一方、下押しするようであれば売りの目は光らせておく必要があると言えそうです。
- (2)移動平均線は、短期が下落、中期・長期が上昇しました。短期と中期の移動平均線がデッドクロスを形成、実体線も中期の移動平均線の下側に寄り込み、形状の悪化をアシストしています。今後は、中期の移動平均線がとりあえずのレジスタンスとして機能しそうな雰囲気になってきました。
- (3)MACDは、MACD線が下落、デッドクロスを形成しました。実体線が下押ししていますので、MACDも懸命に下へ動いたという感じでしょうか。ただ、ゼロラインまではまだ距離があり、買い方の余裕を表しているように感じられます。
- (4)今週は、チャートの押し留まり感を考慮に入れたとしても、個人的には買いは手控えるべきではないかと思っています。打診的な買いで損切りポイントを近くに設定するのであれば良いかもしれませんが、大きく上に伸びるようなチャート形成は時期尚早ではないでしょうか。一方、先週の安値を切ってくるような展開になれば、買い方の投げが持ち込まれる可能性が高く、価格変動という観点では下を見ておいた方がよいと思います。日足で安く引けるような形になれば、打診的に売ってみる好機到来と考えています。

情報提供元: (株)チャートリーディング
 本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング **FX Weekly Technical Report**

EUR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/07/20(金)	130.90	131.21	130.54	130.63
18/07/23(月)	130.60	130.73	129.86	130.19
18/07/24(火)	130.11	130.37	129.74	129.91
18/07/25(水)	129.85	130.26	129.41	130.14
18/07/26(木)	130.23	130.23	129.45	129.50
18/07/27(金)	129.47	129.51	129.13	129.40
前週末比	-1.43	-1.70	-1.42	-1.24

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	130.73	131.98	133.48
安値	129.13	128.42	124.62

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/07/20(金)	131.21	129.86	130.06
18/07/27(金)	129.83	130.26	129.91
前週末比	-1.38	0.40	-0.15

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/07/20(金)	0.64	0.55
18/07/27(金)	0.20	0.52
前週末比	-0.43	-0.04

[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/07/20(金)	35	74	87
18/07/27(金)	9	13	32
前週末比	-26	-61	-55

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/07/20(金)	132.45	127.26	5.19
18/07/27(金)	132.03	128.48	3.55
前週末比	-0.42	1.22	-1.64

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。ドル円対比で考えると、意外に下押ししたなという印象です。また、先々週の下落の緩やかさを考えると、やや意外感を伴う形と言えそうです。日足の組み合わせの形状も、細かく安値を更新するような形が続いて、買い方としては下げ止まりのきっかけ探しの旅に出ているような感じですね。こういった、ダラダラ感満載の下落基調は、意外に長引く可能性が高く(戻っても戻り売りに押される)、買い方にとっては辛い時間帯が続きそうですね。
- (2) 移動平均線は、短期・長期が下落、中期が上昇という形でした。実体線が3本の移動平均線の下側に寄り込み、形状の悪化が顕著となっています。長期の移動平均線も下落傾向を継続していて、実体線が長期の移動平均線の下側へ転進したことを考えると、買い方と売り方の勢力図は一気に逆転した可能性が高そうですね。
- (3)MACDは、MACD線が下落して、鋭くデッドクロスを形成しました。ゼロラインへ向かってまっしぐらという感じでしょうか。こちらも、買えるチャートからはほど遠い形になっています。
- (4) 今週は、売り先行で臨みたいところです。先週の下落については、その値幅以上に足形の組み合わせが非常に悪く、一気に上伸する可能性は低いのではないかと予想も、売りを後押しする材料になります。特に、水曜日の下ヒゲ小陽線に続いて出現した木曜日の陰線、そして金曜日の足形で、完全に水曜日の足形を包んでしまっていて、買い方としてはやや絶望に近い雰囲気となっています。こうした状況では、何となく安定しているように見えても、買い方の精神状況が不安定なものになりますので、下落はさらなる下落を呼び込みやすいのではないかと考えます。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング **FX Weekly Technical Report**

GBR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

[高値・安値]

	始値	高値	安値	終値
18/07/20(金)	146.26	146.66	145.98	146.33
18/07/23(月)	146.23	146.42	145.68	145.86
18/07/24(火)	145.81	146.32	145.46	146.16
18/07/25(水)	146.08	146.52	145.77	146.39
18/07/26(木)	146.45	146.49	145.76	145.83
18/07/27(金)	145.77	145.81	145.27	145.46
前週末比	-0.49	-0.85	-0.70	-0.87

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	146.52	149.31	153.76
安値	145.27	145.19	143.20

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/07/20(金)	147.35	146.68	148.07
18/07/27(金)	145.94	146.84	147.67
前週末比	-1.41	0.16	-0.40

■テクニカル指標

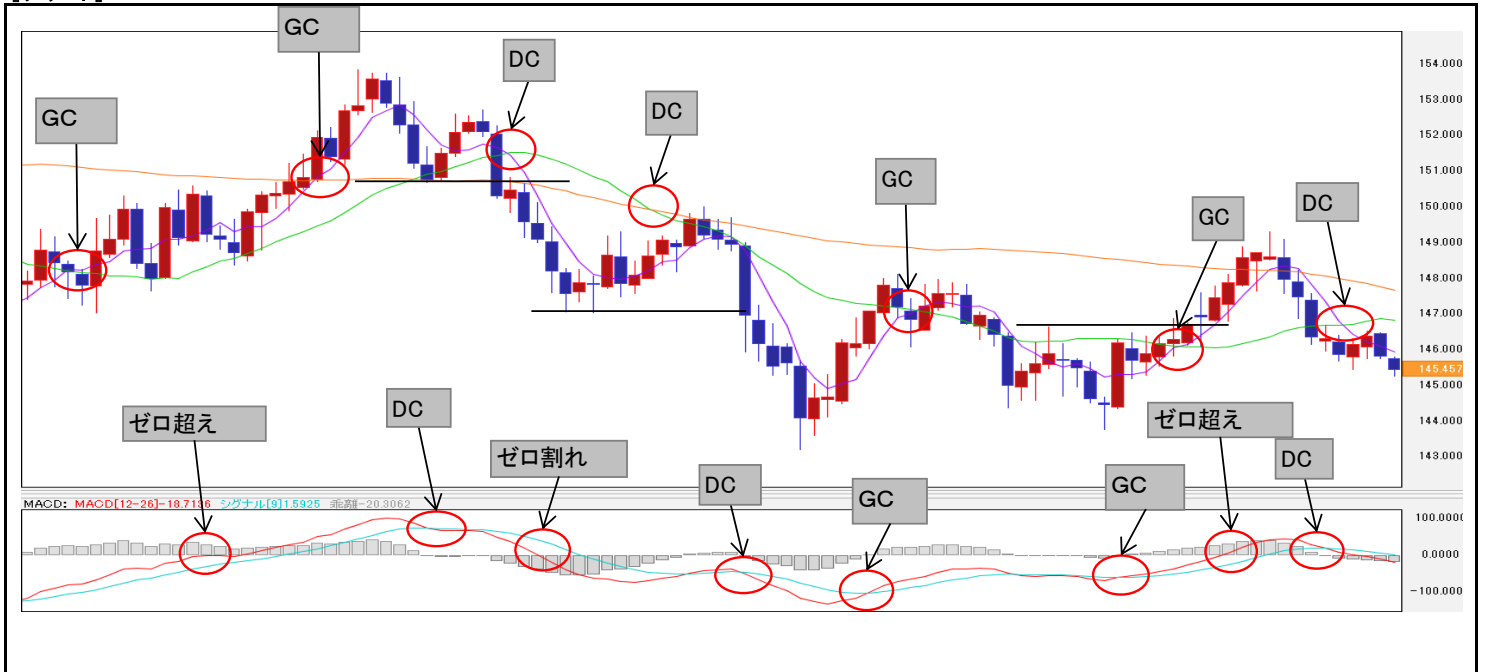
[MACD]

[ストキャスティクス]

[ボリンジャーバンド]

	MACD	Signal	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/07/20(金)	0.20	0.26	11	42	71	149.12	144.25	4.87
18/07/27(金)	-0.19	0.13	5	12	17	148.89	144.80	4.09
前週末比	-0.38	-0.14	-6	-30	-54	-0.23	0.55	-0.78

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、水曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。小動きながらも着実に下値を更新していて、従来よりユーロ円以上に地合の悪さがチャートにも現れていましたので、細かく売りから入るという形で収益確保ができた方も多かもしれません。ただ、値動きの小さい点は否めずといったところは不満として残りますね。先週末の引け方を見ても、チャートの的には明らかに悪い形を見せていますが、さて、どこまで下落するかというと・・・といった感じかもしれませんね。
- (2)移動平均線は、引き続き短期と長期の下落が目立ちます。実体線が3本の移動平均線の下側に位置していて、買い方にとっては辛い時間帯が続いています。また、移動平均線の並び順も、長期>中期>短期>実体線ということで、形状そのものは下落を呼び込むに十分なものとなっています。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに下落しました。MACD線はゼロライン割れということで売りシグナル点灯という感じでしょうか。日柄的には、まだゼロラインを割り込んだばかりですが、傾向は続くものですから、少し下押しをサポートする材料になるかもしれません。
- (4)今週は、引き続き売り方針が臨みたいところです。大きな下落は期待できないかもしれませんが、一方でチャートに素直に考えると、どうしても買いのようには見えません。丁寧に売り乗せていけば、意外に大きな収益につながる可能性も見出せると思いますし、また、そういった下落の可能性は、チャートの形状としてはそれほど低くないようにも思います。下がらなければ買い戻すだけの話、しっかりと売り先行で臨みたい感じがしています。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

[PR] 無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中


チャートリーディング FX Weekly Technical Report

AUD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/07/20(金)	82.67	82.99	82.21	82.69
18/07/23(月)	82.67	82.76	82.14	82.19
18/07/24(火)	82.15	82.55	81.82	82.48
18/07/25(水)	82.46	82.89	82.10	82.72
18/07/26(木)	82.76	82.77	82.00	82.04
18/07/27(金)	82.05	82.30	81.86	82.21
前週末比	-0.61	-0.69	-0.35	-0.48

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	82.89	83.93	84.53
安値	81.82	80.99	80.63

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/07/20(金)	83.10	82.28	82.61
18/07/27(金)	82.33	82.52	82.57
前週末比	-0.78	0.24	-0.04

■テクニカル指標

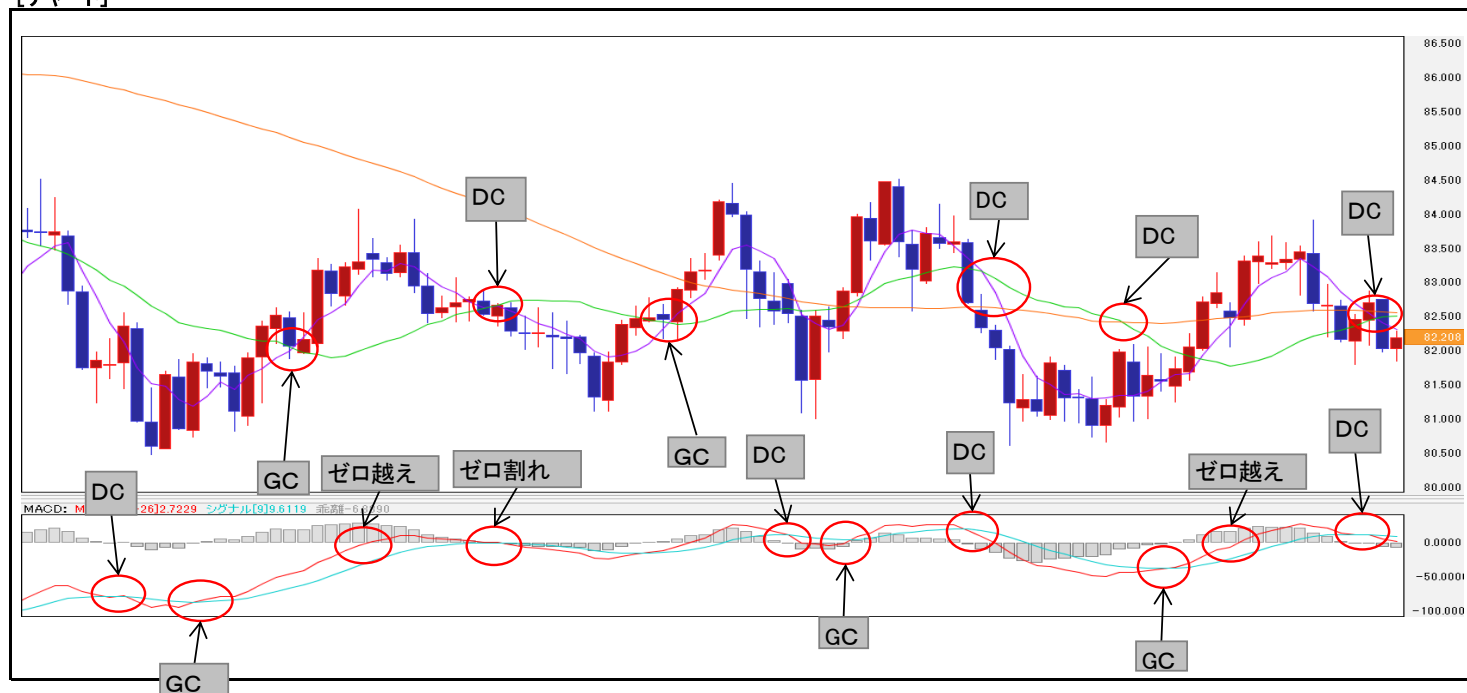
[MACD]

	MACD	Signal	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/07/20(金)	0.22	0.13	33	68	82	83.94	80.61	3.33
18/07/27(金)	0.03	0.16	19	22	34	83.80	81.24	2.56
前週末比	-0.19	0.03	-14	-46	-48	-0.14	0.63	-0.77

[ストキャスティクス]

[ボリンジャーバンド]

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、火曜日に安値を付け、水曜日に高値を付ける展開でした。このところのチャートの非連続性が継続していて、引き続き陽線が出るのか陰線が出るのか、また、ヒゲを伴うのか、全く予想が立たない状態に陥ってしまいました。1つだけはっきりしているのは、3本の移動平均線への回帰性でしょうか。買われれば売られる、売られれば買われるということで、不安定な値動きの中で、一環して移動平均線への回帰性だけは安定して発揮されているようです。
- (2)移動平均線は、短期の下落が目立つ形となっています。しかし、チャートを見てすぐに分かるように、3本の移動平均線と実体線が絡み合い、非常に複雑な状況が見て取れます。やはり、基本的にはトレンド形成へ向かう可能性よりも、引き続きレンジを形成する可能性の方が高いということなのでしょう。
- (3)MACDは、MACD線がやや低下しました。ただし、この低下にほとんど意味はないものと思われます。実体線が移動平均線へ収束しつつあるように、MACDも恐らくゼロラインへ収束していく動きを見せるような気がします。トレンドフォロワーにとっては難しい相場付きが継続しそうですね。
- (4)今週は、というよりも、今週も様子見に徹すべきと考えます。日足のチャート形成に一貫性がなく、翌日の予想すら困難な状況ですので、しばらく様子を見るよりないと思います。いずれ大きく動き出す時が来ると思うのですが、それがいつなのかサッパリ分かりませんし、仮にそういう局面を迎えた場合には、必ずチャートにヒントが現れますので、そういったポイントをしっかりと確認するまで、そっとしておくのが無難なような気がします。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中


チャートリーディング FX Weekly Technical Report

EUR/USD

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/07/20(金)	1.1641	1.1739	1.1626	1.1721
18/07/23(月)	1.1723	1.1750	1.1684	1.1691
18/07/24(火)	1.1687	1.1717	1.1655	1.1682
18/07/25(水)	1.1680	1.1738	1.1664	1.1730
18/07/26(木)	1.1731	1.1743	1.1640	1.1642
18/07/27(金)	1.1640	1.1664	1.1620	1.1657
前週末比	-0.0001	-0.0075	-0.0006	-0.0064

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	1.1750	1.1791	1.2414
安値	1.1620	1.1575	1.1508

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/07/20(金)	1.1676	1.1672	1.1846
18/07/27(金)	1.1680	1.1685	1.1802
前週末比	0.0005	0.0012	-0.0044

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/07/20(金)	-0.0007	-0.0008
18/07/27(金)	-0.0006	-0.0006
前週末比	0.0001	0.0001

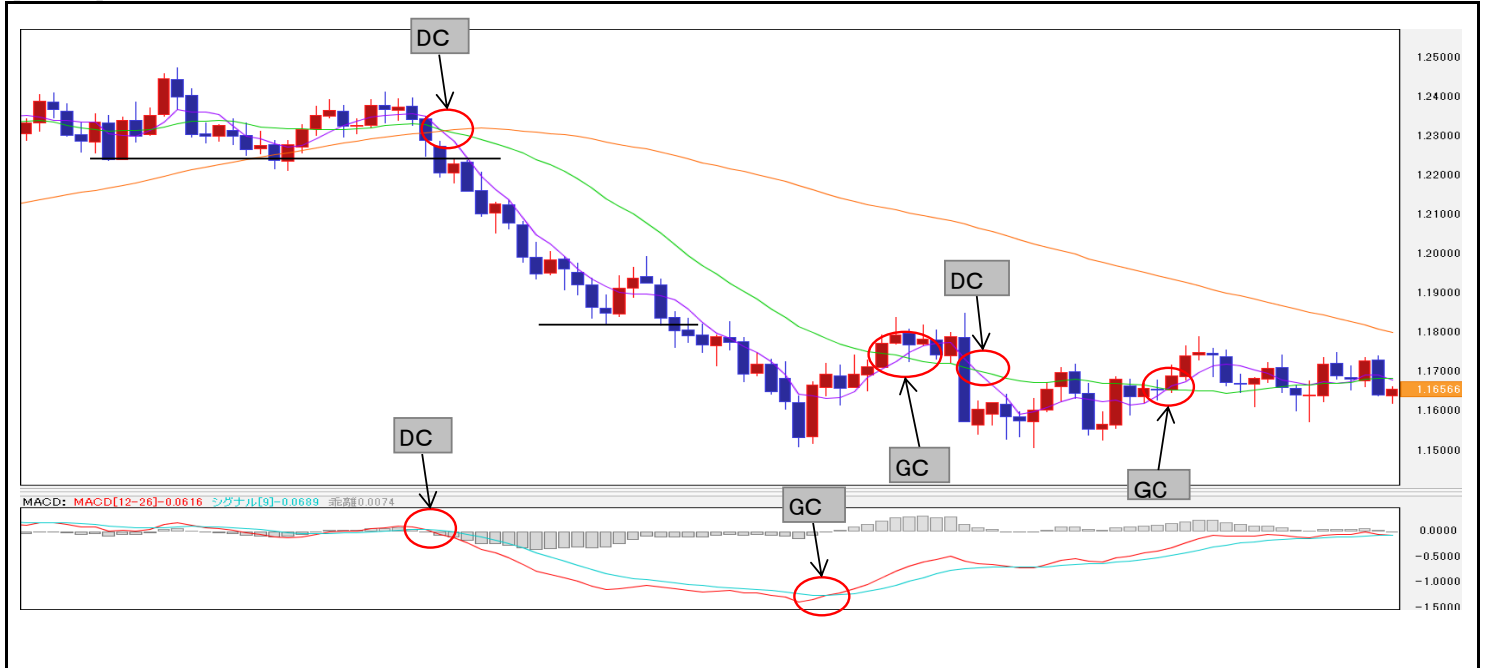
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/07/20(金)	78	42	43
18/07/27(金)	47	60	57
前週末比	-31	18	14

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/07/20(金)	1.1773	1.1572	0.0201
18/07/27(金)	1.1757	1.1612	0.0145
前週末比	-0.0016	0.0040	-0.0056

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。相変わらず狭いレンジ相場を形成しています。買われれば上かな？ 売られれば下かな？ という展開が続いていますが、現時点では売りも買いも決定打に欠けるという感じなのでしょう。しかし、4月以降の下落相場を見てきているので、ここまでの揉み合い相場を形成する可能性については、個人的には全く想定外でした。今後も、大きく動く局面までは様子見姿勢を貫くよりありませんが、「大きく動いた」という判断についても、終値ベースでしっかりとポイントを超えたことを確認した後のほうが良いかもしれませんね。
- (2)移動平均線は、短期・中期がほぼ同じ水準、長期は引き続き下落傾向を見せています。このところの揉み合い相場は、まるで長期の移動平均線が実体線に近づいてくるのを待ち構えているというか、そういう印象すら覚えます。そういう観点でチャートを見ると、動き出す時期はもう少し先なのかもしれませんね。しかし、長期の移動平均線がかなり接近してきていることも確かで、恐らくそう遠くない将来、上下どちらかに動き始めると思います。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともにほとんど動きませんでした。両線の水準もゼロライン近辺ということで、揉み合い相場の顕著に表しているテクニカル指標ということになりそうです。
- (4)今週は、引き続き上を試すようであれば見送り、先々週の安値を切ってくるようであれば打診売りで対処したいところです。上に大きく伸びるとすれば、実体線と長期の移動平均線がかなり接近した後だと思しますので、今週上へ跳ねるようであれば、そこは追いかけたい気はしません。一方で、売りについても、先々週の安値をポイントに置きたいところです。「ここを超えたら」というポイントは、こういう局面では少し遠くに置いた方がよいのではないかと思います。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中